



にしきの つうしん
錦乃通信

Mamiya J.H.S. School News

令和 8 年 3 月 2 日 (月)
さいたま市立馬宮中学校
令和 7 年度 第 1 1 号

学校教育目標

未来を拓け ~自己の創造・生きる自信~

SINCE 1947

School Education Goal

Open your Future ~Self Creation · Confidence to live~

新たな旅立ちと次への一歩

校長 ^え衛 ^{とう}藤 ^{しん}伸 ^{すけ}介

春の気配が日ごとに濃くなり、校庭にも柔らかな陽ざしが差し込む季節となりました。今年度最終号となる「学校だより」をお届けするにあたり、保護者の皆さま、地域の皆さまには、本校の教育活動に対し一年間にわたり温かい御理解と御支援を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

振り返れば、この一年は生徒たちにとって大きな成長の足跡が刻まれた一年でした。授業では、主体的に学びに向かう姿勢が随所に見られ、互いに学び合いながら理解を深める場面が増えました。学校行事や部活動では、仲間と協力し合い、困難に立ち向かいながら達成感を味わう姿が印象的でした。日常の小さな出来事の中にも、相手を思いやる言葉や行動が自然と生まれ、学校全体が温かい雰囲気にも包まれていたことを嬉しく思います。

3年生は、いよいよ卒業の時を迎えます。卒業アルバム用の写真を見てみると、入学当初の初々しかった表情が、今ではすっかり頼もしさへと変わり、特にこの一年は、学校の中心として多くの場面で後輩を導いてくれました。4月からの新しい環境では、これまで以上に自分の力を試す機会が増えることでしょう。時には思い通りにいかないこともあるかもしれませんが、しかし、本校で培った「未来を拓き」「自己を創造し」「生きる自信」をもった皆さんは、きっと確かな人生を歩んでいってくれるものと期待しています。皆さんも、自分を信じ、一步一步前へ進んでいってください。

1・2年生は、次の学年に向けて準備を整える大切な時期です。今年度の自分を振り返り、できるようになったこと、これから伸ばしたいことを改めてしっかり見つめ直してほしいと思います。4月からは、学校の中心としての役割を担う場面も増えていきます。自ら考え、行動し、よりよい学校づくりに積極的に関わってくれることを期待しています。

保護者の皆さまには、日々の見守りや励ましを通して、生徒たちの成長を支えていただきました。地域の皆さまにも、温かい御理解と御協力をいただき、生徒たちが安心して学べる環境が整えられています。これからもより一層連携を深めながら、生徒一人ひとりの未来を支えていきたいと考えております。

最後になりますが、馬宮中学校は来年度開校80周年を迎えます。地域とともに新たな馬宮中学校の歴史と伝統を築いていく決意をもつとともに、生徒たちが笑顔で学び、挑戦し、成長できる学校づくりに、教職員一同引き続き全力で取り組んでまいります。